

平成28年度 年度 事業評価書

評価対象期間	平成28年4月～平成29年3月分
施設名	鹿野ふるさと加工所
指定管理者名	株式会社ふるさと鹿野
指定管理期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設所管課名	農業振興課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	書類・聞き取り	概ね計画どおり実施する。
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	2	2	書類・聞き取り	前年より1名減のパート含め7名配置、内体調不良により1名減で6名で対応の時期有り、求人しても僻地ということではなかなか応募者が無い状況である。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	2	3	書類・聞き取り	適切に行われている。
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	規程どおりの対応で臨んでいる。ただし施設の外部利用はない状態。
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書類	適切に実施している。
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞き取り	規程どおりの対応で臨んでいる。ただし施設の外部利用は無し。
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	書類・聞き取り	地域のイベントに参加すると共に、必要に応じて食材提供等の対応をしている。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞き取り	外部の利用者がおらず実施のやりようがないため、指定管理者が取引先に対して加工品の満足度調査を行う形で実施している。
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	苦情があれば誠意をもって適切に対応する体制を構築できている。
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	書類・聞き取り	イベント参加やふるさと小包に商品を取り上げてもらい商品PRに努めると共に、市場より消費者ニーズを把握し商品に反映するよう努めている。
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書類	衛生管理上、日頃から清掃等については徹底するよう努めた。
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	2	2	書類	日頃から点検等は実施しているが、老朽化による備品等の修繕は協定通り市と協議するが、なかなか負担してもらえない。
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	書類	適切に実施している。
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り	適切に管理している。
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞き取り	適切に実施している。
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	2	2	書類・聞き取り	赤字計上となった。
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	書類・聞き取り	節電等の取り組みや主要原材料の米の仕入価格の見直し等コスト削減を実施。
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	現地確認	適切に管理している。
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り	適切に納付している。
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	聞き取り	遵守している。
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	現地確認	適切に実施している。

V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HIP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	聞取り	インターネットを活用し情報発信している。
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	聞取り	一般利用が無いので実施していない。
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	書類	規程に基づき報告をしている。
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	書類・聞取り	施設の保安は警備会社に委託をしている。鍵等の保管は適切に行っている。
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	2	書類・聞取り	適切に行っている。避難訓練実施なし。

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	指定管理施設の核なる施設、山紫苑が10月の中部地震、1、2月の豪雪の影響もあり売り上げが大幅に減少したことにより大幅な赤字を計上する結果となった。また、そば道場も新メニューの開発による単価アップや人件費削減に取り組んだが、思うように数字に成果がみられず昨年並みの赤字を計上する結果となった。また、地鶏事業も鳥取市からの助成金が今年度からなくなり、想定どおりではあるが今年度も大幅な赤字を計上する結果となった。切花部門では販売力の強化を図り売り上げは増加したが、同時に原価の高騰、販売手数料等により利益は昨年並みの金額を確保したものの、計画を下回る結果となった。加工所部門も元来の赤字体質を改善することが出来なかった。一方、農業部門は当初から赤字の計画ではあるが、そばの受託料の見直しや補助金等により計画を大幅に上回る結果となった。また、温泉館は衛生管理の徹底やサービスデーの設定など、固定客や各種団体との提携などにより利用者が大幅に増え、社員の増員による人件費増をカバーする売り上げを確保することが出来た。おもしろ市場も隣接の温泉館の相乗効果により利用者は前年対比で大幅に増加することになった。交流館は新たなイベントを実施するなど交流人口の拡大に努めたが、中部地震や豪雪により計画していたイベントが中止になり、入館者が大幅に減少する結果となった。以上の結果により、全体で売上は計画対比、前年度対比で下回り大幅な赤字を計上する結果となった。
施設所管課	赤字額が対前年度比で約100万円増、厳しい決算となった。H29. 4月より地元大手スーパーと取引を開始したことによる赤字額の縮減に期待したい。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	設備等の老朽化や原材料調達等年々厳しく、類似品(おこわ・赤飯)等により販売も厳しい状態です。地元産物の、もち米を使用した商品(もち等)を、従来商品(おこわ・赤飯等)と合わせて販売に努めたいと思います。
施設所管課	現在「鳥取西いなば商品開発プロジェクト会議」に参加しており、その活動の中で商品開発、新たなイベントへの参加を検討されている。評判の良いおこわ、どち餅等を中心に積極的なPRを展開して頂きたい。

4. 総括コメント

指定管理者	商品の品質管理に努め、既存商品の販売促進を図り、赤字幅の減少に努めましたが大幅な改善には至らなかった。施設の老朽化が目立ち備品等の修繕、取替えも度々発生してきており、収益を圧迫してきている。また人里離れた所に位置し、販売流通コストや冬期の降雪など僻地の影響が生産性に影響している。
施設所管課	山あいの立地条件や施設・設備の老朽化が進む中、年間2,000万円あまりの売り上げを確保している点は評価できる。一方で赤字経営が続いており、引き続き、商品開発や販路開拓等、収入増ならびに経費削減による経営改善に向けて取り組んでいただきたい。

確認方法	書類、聞取り、現地確認
評価区分	4 求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3 求める管理水準が適切に実施されている
	2 求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1 求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0 求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている

【資料2】

施設名	鹿野ふるさと加工所
-----	-----------

1. 施設利用者数

項目	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績

2. 事業収支

【収入】

項目	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
商品売上	42,300,000	19,750,859	22,028,700	21,145,880	21,500,000	21,553,458	22,200,000	21,080,810	22,200,000	
雑収入	120,000	960,242	0	82,563	0	26,889	0	54,378	0	
受託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他売上	0	0	0	0	500,000	0	0	0	0	
収入計(A)	42,420,000	20,711,101	22,028,700	21,228,443	22,000,000	21,580,347	22,200,000	21,135,188	22,200,000	

【支出】

支出計(B)	41,929,000	22,218,225	24,097,136	23,484,385	23,473,000	23,282,200	24,045,000	23,831,208	25,379,624	
事業収支A-B	491,000	▲ 1,507,124	▲ 2,068,436	▲ 2,255,942	▲ 1,473,000	▲ 1,701,853	▲ 1,845,000	▲ 2,696,020	▲ 3,179,624	

※収支項目は、施設の実態に合わせて作成してください。

